

## 鳥取・智頭～大山を巡る 続

ツアー2日目、晴天です。

鳥取大山には Ms が設計したパン屋さんがあります。

地元産の杉を使用し、大工さんもすぐ近くの方でしたから、とてもスムーズに工事もはこびました。

鳥取県の建築コンクールで最優秀賞も頂きました。

大山の綺麗な空気、水の中で、外壁の杉板、まったく何も塗っていません。

もともと、杉の赤味の強い板を張ったので、5年経った今、グレーに変化しています。

天然酵母のパン屋さんでも、無添加のパンですから、住まいも無添加です。

構造・温熱性能環境も優れています。

積雪加重:1.86m、屋根に積雪しても、十分耐えるよう計算しています。耐震性能も、安全率1.5倍を確保し自然災害による外力に対応できる強度となっています。

断熱性能は次世代基準まで上げており、寒冷地でありながらも、良好な室内環境を保つことができます。

また、構造材は(柱・梁・Jパネル)は鳥取県産材であり、ウッドマイレージ(運搬距離)が短く、運搬による

CO2の排出量を低減しています。



店主さんが天然酵母について説明してくれています



展望良くするため店舗の床のレベルを  
1.5mあげています  
外壁杉板の色合いが良いです



大山が一望、気持ち良い！

次の訪問地は、**協同組合レングス**です。レングスが生産する**Jパネル**(杉3層パネル)は、**Ms建築設計事務所**が関わって開発された部材です。

構造材であり、化粧材にもなる優れたものです。

普段、**Ms**でよく使う**Jパネル**ですが、スタッフは工場に行くのは今回が初めてです。スクール生はもちろん**Ms**スタッフも、興味津々に見学していました。

単体で壁倍率**2.5倍**(近日中**3.2/3.6倍**に**UP**)あり、水平構面の床倍率は、**3.0倍**(4周釘打ち)あります。

長期優良住宅で水平構面の倍率確保が必要なため、**Jパネル**は大人気で在庫は品薄状態です。

床、屋根(天井)について**Jパネル**現し仕様で準耐火構造の大臣認定も取得しており、準防火地域での木造3階建てを**Jパネル**現しで建てることができます。



山積みの丸太、2週間ですべて**Jパネル**に変わります



右に見えるのがツインソーです  
2面カット出来るので効率がよいです



板の巾を合わせていきます



カットした板を巾ハギする工程です



単層巾ハギ板を3枚重ねで圧着しています



補修する工程

**MOK** スクール、今年の講義もあと 1 回です。スクール生は教室からフィールドへ出て行きます。

実際の「現場」、「もの」をみて設計に活かすことがとても大事です。



出来上がった J パネル